



議会だより

# せとうち

2019  
2.1  
第57号



議案審議……2～3  
人事案件………4  
決算認定………4  
視察来庁………4  
一般質問………5～11

寒さに負けず元気に登校する子どもたち(長船町磯上地区)

幼稚園児預かり保育が3歳児からに

幼稚園で行われている預かり保育を3歳児からに変更するための、「幼稚園児預かり保育条例」の一部を改正する条例が提出され、全会一致で可決した。

**問** 3歳児をどのように受け入れるのか。

**答** 1学期の6月から夏季休業日前までは、月・火・水曜日の降園時（13時30分）から18時まで、2学期及び3学期は、降園時（14時）から18時まで、長期休業中は8時30分から18時まで受け入れる。

**問** 受け入れはできるのか。

**答** 現在は定員数に余裕があり、3歳児を受け入れても対応が可能である。

**問** 職員体制はどうなっているのか。

**答** 正規職員1人と臨時職員1人の2人体制である。

**問** 保育状況により職員が必要になった場合は、対応を考えるのか。

**答** 各園により事情も変わってくるので、園と協議し対応する。



預かり保育の様子(邑久幼稚園)

学校ブロック塀対策に 約200万円

大阪府北部地震のブロック塀倒壊による児童死亡事故等を受け、本市のブロック塀を一斉点検した。その結果、危険と判断された小学校及び幼稚園のブロック塀を改修するための工事委託設計料約200万円が計上され、可決した。

**問** 工事はいつ頃になるのか。  
**答** 来年度の早い時期を予定しているが、規模の大きなものは夏休み等に実施する予定である。

**問** 子どもの命に関わる問題であり、早急に対処すべきではないか。  
**答** 緊急事案でもあり、学校とも相談し、早急に実施したい。

**問** 対象となる学校、幼稚園はどこか。

**答** 小学校は牛窓東、邑久、美和の3校。  
幼稚園は今城及び休園中の牛窓西、牛窓北の3園である。



ブロック塀改修予定箇所(牛窓東小北側通路付近)

前島フェリー運営補助に 650万円

牛窓と前島間の定期フェリーを運営する「瀬戸内市緑の村公社」の経営が悪化している。フェリー事業の運営を安定化させるための補助金が計上され、可決した。

**問** 補助の目的は。

**答** 市の前島フェリー1経営安定化基金を取り崩し、フェリー事業の安定化を図る。

**問** 今回の補助した後の基金残高は。

**答** 約1千万円となる。

**問** 経営改善策は。

**答** 運航回数の見直し、利用料金の改定等も含め、公社



牛窓と前島を結ぶフェリー

が自主的に経営改善計画を策定中である。また、島民総会を開き、経営改善への理解を求めたと聞いている。  
**問** 島での生活を支えるために、市も財政措置を考えるべきでは。  
**答** 将来を見据えて検討する。

豆田工業団地売却 8億5千800万円

豆田工業団地の土地を、株式会社岡山村田製作所に売却するための議案が提出され、可決した。

**問** 造成にかかった費用はいくらか。

**答** 道路事業を含め、約14億3千万円である。

**問** 投資した費用に比べると、売却額が低いのが、どう考えているのか。

**答** 企業の今後の事業計画から、固定資産税の増収分だけでも、約5年でこの差額は回収できる。

**問** 雇用創出は期待できるのか。

**答** 今後従業員の大幅な増員が見込まれると聞いている。



売却が決まった豆田工業団地

青少年国際交流事業に 約270万円

中国及びミャンマーから高校生を招聘し交流する、日本アジア青少年サイエンス交流事業の経費が計上され、可決した。

**問** 事業内容は。

**答** 中国及びミャンマーの高校生等、計12人を招く。

7日間の日程で、メガソーラー施設や市内企業の訪問、本市と連携している大学の見学、邑久高等学校生徒との交流を予定している。

往復の航空代金、国内の交通費及び宿泊料などの経費である。

議案審議

人事案件

決算認定

視察来庁

一般質問

議案審議

人事案件

決算認定

視察来庁

一般質問

●人権擁護委員の候補者として、福知 祥孝氏を適任者と認める (任期は平成31年7月1日～平成34年6月30日)

●教育委員会委員に 山本 正氏を任命することに同意 (任期は平成30年12月25日～平成34年12月24日)

人事案件

平成29年度一般会計他決算認定 賛否の公表

Table with columns for 議案名, 議決年月日, 採決結果, and various council members' votes (賛成, 反対, 議長職).

○=賛成 ●=反対 〻=議長職 (議長は採決に加わりません) ※他の議案については、全員賛成

視察来庁

赤磐市議会 広報編集特別委員会

日程 1月7日 目的 議会だよりの編集について

本市の編集作業について説明の後、意見交換を行った。なぜ議員がつくるのかという質問に、『議会の活動を市民に伝えるには、議員自らが熱意を持ち自ら記事を書き編集することが、最も効果的である。』と説明した。



一般質問

- 日下俊子 (5ページ) 1. 済み行政について 2. 長船・牛窓の学校給食調理場について
厚東晃央 (5ページ) 1. 災害対策について 2. 公共交通の充実について
石原芳高 (8ページ) 1. 危機管理について
岡國太郎 (8ページ) 1. 市営バスの運行について
河本裕志 (7ページ) 1. バリアフリーについて
島津幸枝 (7ページ) 1. 国宝「太刀無銘一文字(山鳥毛)」の購入について
高間直美 (11ページ) 1. 子どもの居場所づくりについて

日下 俊子 問 ゴミ行政を見直す時期では

答 このまま引き続き努力していきたい

問 ゴミ減量率の目標を30%にかかげたままだが、15%前後で頭打ちの状態である。実現可能な数字に見直すつもりはないか。

答 このようにごみ行政については、一度見直す必要があると思うがどうか。

教育長 えるべきではないか。検討課題を再度整理し、取り組んでいく。

環境部長

問 ごみの収集委託料は、1回の収集に約60万円かかる。プラスチック製容器包装の処理委託料は約1千万円かかる。月2回の収集と処理料で多額の経費がかかっていることになる。

答 学校給食調理場の調理・配送・洗浄業務を比較すると、40食しか作らない老朽化した牛窓学校給食調理場は、大変コスト高で効率が悪い。

環境部長 このまま引き続き努力していきたい。

問 飲料缶の収集は月2回も必要ない。古紙は民間でも集めており、約700万円もかけて収集する必要はあるか。

答 また、直営より業務委託したほうが経費が掛かるのも、非効率といわざるを得ない。業務委託を考へる前に、まず業務統合を考へる。

Table comparing costs of school food service at three locations: Niikawa, Nagahama, and Utsunomiya.



エアコン設置が望まれる体育館

厚東 晃央 問 避難所にエアコン、スロープの設置を

答 スロープなどバリアフリー化をしたい

問 災害が起きたときの避難所は施設整備が整っていることが重要である。学校の体育館は、避難所になっているにもかかわらずエアコンを設置していない。

答 避難所では、市民の体調管理の観点でエアコンの設置は重要である。

危機管理部長 避難所の段差をスロープなどで解消することは必要である。

問 常設のエアコンを設置すべきではないか。

答 避難所となる体育館にスロープがないところもある。

危機管理部長 市全域で自動車の避難場所を確保することは難しい。

問 避難所となる体育館にスロープがないところもある。車いすの方や足腰が弱い高齢者なども避難してくる。トイレなども含めバリアフリー化をする必要がある。



問 浸水被害時に自動車を守るための対策をとるべきではないか。

危機管理部長 市全域で自動車の避難場所を確保することは難しい。

議案審議

人事案件

決算認定

視察来庁

一般質問

議案審議

人事案件

決算認定

視察来庁

一般質問



小野田 光

**問** これからのまちづくりは

**答** 新しい自治制度を目指したい

**問** このたび新たな自治組織制度の導入を検討することだが、その経緯や内容は、

**市長**

少子高齢化の進展や複雑化する地域課題の対応に向け、協働のまちづくり推進委員会を設置し、制度について検討を重ねてきた。内容的には、活動拠点の再考や中間支援組織作り、コミュニティビジネスの推進を図るなど、新たな地域自治組織制度及び、交付金

制度を導入する計画である。

**問** その制度により、市民は税金を払い、市は行政サービスを提供する構図が変わるのでは。

**市長**

また、説明を聞くこと昭和の大合併の前の村帰りとも考えられ、平成の合併は何だったのかと疑問にも感じる部分がある。さらに、市の指針である中期財政計画との整合性の問題も生じるのではないかと。



新しい制度を始めるには合意形成が大切

制度の運用前に全市民への周知徹底が大前提であり、合意形成に努めるべきである。

**市長**

市民と対話を重ねていき、地に足が着いた制度の構築を目指していきたい。

**問** 市町村合併や自治体制度だけではなく、さまざまな新しい国策が提示されるが、慎重に検討すべき。安易に国策にのるべきではない。

**市長**

課題解決のために、国策に安易に乗り、飛びつかぬよう十分気をつける。



日下 敏久

**問** 公共施設再編の取り組みは

**答** 現計画を整理し、見直す

**問** 耐震対策ができていない施設の整備計画は。

**総務部長**

耐震対策未実施の施設について、公共施設再編計画を改定し進めていく。

**問** 山鳥毛のクラウドファンディングによる、ふるさと納税収入への影響は。

**総合政策部長**

11月の通常版ふるさと納税額は、前年と同額で推移しており、CF開始の影響を受けていない。

**問** 三町三支部の観光協会の統合を指導しては。

今年度、子ども広場の基本設計を完成させて計画的に整備を進めたい。

**教育次長**

**問** 子ども広場、野球場長船スポーツ公園グラウンドの整備計画は。

**教育次長**

復旧には高額の費用が必要なため、再使用は困難と考えている。

観光協会の運営については、今後も助言・支援をしていきたい。

**産業建設部長**

観光協会の運営につ

**問** 豪雨で被害を受けた吉井川河川敷グラウンドの今後は。

**教育次長**

**問** 農村地域へ産業導入地区を指定しては。

**産業建設部長**

企業誘致には長いスパンが必要なため、企業の動向を注視し市のPRをしていきたい。



整備が望まれる長船スポーツ公園



河本 裕志

**問** JR長船駅のバリアフリー化は

**答** 駅前等整備計画の中・長期計画の中で

**問** JR長船駅のバリアフリー化をどうするのか。

**産業建設部長**

今はまず、短期計画（3駅の駅前整備）を早期に完了し、中・長期計画の中で進めていく。

利用者の利便性を図りながらJRの運行を止めずに工事をJR側の事業計画に盛り込んで頂くのが基本である。

**市長**

さまざまなルートを使いながら要請をしていく。

**問** 特殊詐欺等の最新情報をホームページ等で見られるようにしては。

**環境部長**

消費生活サイトに入ろうとすると、トップページから何個かクリックするようになってくる。

まずはサイトの内容をリニューアルして、秘書広報課と相談しながら取りかかる。



**問** まるごとまちごとハザードマップを使い、過去にこの地域でどのような災害があったと公共施設に揭示しては。

**市長**

どういった公共施設へ揭示するのが最も効果的なのか総合的に考えていく。



島津 幸枝

**問** 山鳥毛購入に基金も税金も投入しないか

**答** そのように理解していただいて結構

**問** 国宝「太刀（山鳥毛）」の購入事業について、太刀購入費、博物館の改修費、他諸経費は寄附を財源とするとのことだが、寄附が目標に達成しない場合はどうするのか。

**市長**

1月末時点での寄附状況により判断する。

**問** 基金の取り崩しも税金投入も行わないという理解でよいのか。

**市長**

そのように理解していただいで結構である。

**問** 「山鳥毛」の企業版ふるさと納税寄附について、市の委託・請負関係のある企業は何か。また、寄附依頼方法は。

**総合政策部長**

11月27日で寄附の申し込みがあった企業は15社。そのうち請負関係にある企業は6社。市外企業には入札参加有資格者約1500社に案内をしている。

**問** 企業との癒着を招かないか。

**市長**

市役所として毅然とした態度で企業と関係を作っていく。

**問** 担任をもつ保育士は正規職員にすべきでは。

**総務部長**

内部で協議、調整する。



高齢者・障がい者には渡れない陸橋



石原 芳高

**問** 浚渫が必要な河川の把握と対応は

**答** 必要に応じて実施、県にも要望していく

**問** 度重なる台風の上陸や、ゲリラ豪雨の発生により、河川に土砂が堆積しやすくなっている。浚渫が必要な河川の、把握はできているのか。

**産業建設部長**

市管理の河川については、必要に応じて浚渫を行っている。

県管理の河川については、計画的な浚渫は行われていないが、現在でも浚渫を要する箇所があり、県に強く要望していく。

**問** 水道管の破裂等により、給水が停止した場合、速やかに給水車の手配は出来るのか。

必要に応じて給水タンクを積載し、応急給水活動を行っている。より速やかな応急給水活動を行うため、加圧式給水車の購入を検討する。

**上下水道部長**

防災無線の戸別受信機を、希望者に貸与する考えは、防災に特化した機器の整備が必要なのでは。

**問** 防災無線の戸別受信機を、希望者に貸与する考えは、防災に特化した機器の整備が必要なのでは。

**危機管理部長**

戸別受信機の在庫台数は限られており、貸与することは難しい。防災行政無線の役割の補完や、戸別受信機に代わる機器の整備の検討を進めたい。



川の中央に土砂が堆積している香登川

**問** 行幸小校舎は改修でなく建て替えを

**答** 危機管理は重要、しっかり検討する

竹原 幹

**問** 平成28年度に策定した学校施設長寿命化計画により、行幸小学校校舎は、平成31・32年度に事業費10億円で、大規模改修を行い、維持する計画が進行している。本当にコストの削減になるのか。

校舎の新築は、m当たり30万円で、現在の4000mの校舎は12億円でできる。

行幸小は、避難所に指定されているが、ハザードマップでは、3mから5mの水が来ると想定しており、現在の2階建ては水没する。

ここで改修すると、向こう40年整備できない。

台もなく、学校が唯一の頼りである。今年7月豪雨を経験し、吉井川堤防は大丈夫とは言えなくなった。

危機管理面からも、改修でなく、高層化の建て替えを考えるべきでは。



昭和51年建築の老朽化した校舎(行幸小学校)

今後住民意見交換会を開催し、地域のニーズを踏まえた上で、具体的な制度設計を進めたい。

**総合政策部長**

来年度には、長船北エリアの交通不便地域に市営バスを運行するとしているが、どのような計画か。

**市長**

危機管理は重要な要素。しっかり検討する。

長船北エリアからは長船駅を經由し邑久駅への誘導を計画している。平成31年11月ごろの運行開始を目指す。



岡 國太郎

**問** すい臓がん対策に「尾道方式」の導入を

**答** 人間ドックのエコー検査等で対応したい

**問** 「魔の病」とも言われるすい臓がんの早期発見・早期治療に成果を上げている「尾道方式」を当市でも導入できないものか。

**病院事業管理者**

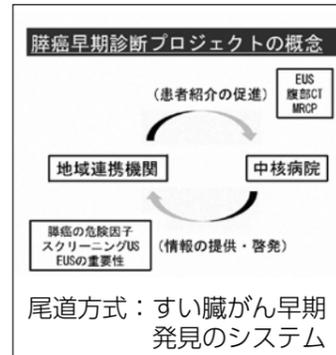
すい臓がんの早期発見は難しいと言われている中、「尾道方式」が注目されている。しかし、本市としては経費的な見地等から即座の導入は困難であり、内臓エコー検査が

**環境部長**

回収したプラスチック製容器包装に混入されている不適品については、子どもたちを含む市民へ一層の啓発

**産業建設部長**

牛窓地域への有害鳥獣による被害が拡大している現状は認識している。その駆除に際しては、牛窓地域の大半が銃猟禁止区域でもあり、9月以降牛窓地域の駆除法について関係者と協議し、適切な駆除法を個別に実施している。



尾道方式：すい臓がん早期発見のシステム  
出典：一般社団法人尾道市医師会ホームページ

※名称変更  
平成30年度より「その他プラスチック」が「プラスチック製容器包装」に変更されています。

**問** 病院経営の更なる経営改善策は

**答** 経営企画室を設置し改革を進める

角口 隼一

**問** 新病院が開院し2年が経過した。多額の設備投資を行ったことにより、経常収支で赤字の状態となっている。医療を取り巻く様々な状況の変化等から、病院経営に関してさらなる経営改善の方策が必要と考えるが、いかがか。

床、回復期リハビリテーション病棟30床、地域包括ケア病床30床」にする予定である。それによって、地域包括ケアシステムの構築を下支えできると考えている。また、経営企画室を設置し、新改革プランを実現するためにより一層取り組んでいく。

新病院の開院から2年が経過し、医業収支比率、経常収支比率共に、前年度と比較して横ばいとなっている。現状のままでは借入金の返済が極めて困難となってくる。そのため、平成32年度までに経常収支黒字化の達成のため、平成31年4月から病棟構成を「急性期50

**病院事業管理者**

病院には、より患者目線に立った医療提供サービスの改善が必要と考えるが、いかがか。

**病院事業管理者**

市民の健康を管理する役割として、できることはしていきたいと考えている。市民の方々に安心してもらえる病



経営改善に向けて進む市民病院



布野 浩子

問 里山整備をどう進めるのか

答 予算措置しながら制度設計をしていく

鳥獣被害の音が減らない。個体数を減らす、防護柵の設置以外に、緩衝帯を作り、人間と生活する場を隔離する里山整備が必要。国の予算をしっかりと活用すべきでは。

産業建設部長

全国的には国の事業等を活用して、地元の方が主体となってイノシシ等潜む場所を伐採したり、多面的機能支払交付金を使って、山と農地や住宅の間に防護柵を設置したり、柵の周辺に管



整備された里山の例(福山市)

理由や緩衝帯を設けて、日常的な見回りだけでなく、里山ウォーキングに活用したりするなど、優良な事例も多くみられる。本市も現在のデータを収集し、見極め中である。周知も含め、有効的なものがあれば、実効策として予算措置をしながら制度設計をしていく。

産業建設部長

2020年を前に、訪日外国人を含めた観光客のニーズに 대응するためにも、また観光地に限らず多くの人が集まる場所には、情報通信の整備は必須と考える。先を見据えた対策を講じる。アプリの営業に多数来られている。何が有効で必要か見極め判断したい。



馬場 政教

問 新しい自治組織制度について

答 自由に交付金を活用することが可能

既存の市民活動応援補助金交付要綱に、新しい交付金制度の考え方を取り入れ、地域課題解決のための事業、地域が行う文化祭、防災訓練等の事業について、必要経費を全額補助してはどうか。

総合政策部長

2年目が終わる中、目標は達成できているのか。また、市民枠を200万円と定めて、市民団体の方も事業を行って来ている。顕彰会を立ち上げプロジェクト終了後も活動を行ってもらえるのか。

教育次長

プレミアムコンサートやスクールコンサートを実施し、目標人数を上回る参加者数を見込んでいる。市民団体の機運が高まれば、顕彰会設立を検討していきたい。



2年目の夢二コンクール・プレミアムコンサート

水道法改正後の考えは。市 現時点では民営化は、なじみにくい。

市長

室崎 陸海

問 市内の中小企業等の振興施策は

答 後継者確保支援事業等に取り組む

牛窓の木造船技術を保存し、観光資源とするために、展示場を作っている。

産業建設部長

展示場所について、関係各所と調整、検討していく。

閑や景勝地、駐車場は十分な整備やPRがされていないのでは。

産業建設部長

案内看板等は、市が直接整備する場合と、観光協会等が整備する場合がある。補助金の交付制度等を設計したい。

また、駐車場については検討する。

産業建設部長

問 新しい自治組織制度導入の前に職員の処遇改善を行い、職員の能力を最大限引き出せるようにすべきでは。

市内企業811社のうち、中小企業等は724社で、89・3%を中小企業が占めている。市内の事業者の約9割弱が中小企業であるということに重く受けとめ、一過性の施策とせず、計画的、系統的な施策として持続できるように、事業を推進していきたい。

総務部長

職員が個人の才能を十分に発揮できる職場環境や組織を作るよう、処遇改善を含めた取り組みを進めていく。

問 市内の中小企業等への振興施策は。

産業建設部長

高間 直美

問 マイタイムラインの作成を推進しては

答 家族防災会議の日等で作成を促す

自分自身の行動のチェックリスト、また判断のサポートツールとして役立つ「マイ・タイムライン」は、逃げ遅れゼロを目指す発案された。本市でも作成し、推進してはどうか。

危機管理部長

早めの避難行動が自身の命を守ることに繋がりますが、現状は避難する人数は少ない。住民がためらわず避難行動ができるように、毎年の9月1日「家族

防災会議の日」をはじめ、各種研修等で「マイ・タイムライン」の作成を促していく。

子どもの居場所づくりについて、本市としても進めていく必要がある。

先ずは支援協議会を立ち上げては。市 次世代育成支援対策推進会議に専門性がある人材を入れていく考えも含め、なるべく早く瀬戸内市としての子どもの居場所づくりについて検討していく。

市長



安全に避難するために自身の行動を時系列的に整理するマイ・タイムライン

## ★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんから募集します



黄色の天使来庁(せとうちこども合唱団ティンカーベル)



テイクワンによるクリスマス会(牛窓町鹿忍)



新春初打ち(美和っ子大鼓)



書きぞめ(土師地域交流サロン)

## 寒中お見舞い申し上げます。

皆さまの傍聴をお待ちしております。



今年、元号が変わり新しい時代の始まりとなります。  
本市もJR3駅の周辺整備や新火葬場建設などの大きな事業が動き出す年となります。  
議会としても、活発な議論を通して住みよい瀬戸内市を目指し、全力で取り組んでまいります。  
ご指導・ご支援をお願い申し上げます。  
《瀬戸内市議会》

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。  
今年の世相を表す漢字は「災」でした。  
平成30年7月豪雨では、県内各所で大きな被害に見舞われ、県外でも大きな災害が相次ぎ、大変な一年になりました。  
まだまだ傷跡は深く、被災地の一日も早い復興と、市民の皆様にとつて、平穏な年になりますよう祈らずにはられません。  
さて、本年は元号が変わる大きな節目を迎えます。  
我々議員も、気持ちを新たにしていきたいと思いますので、これからもご指導の程よろしくお願いたします。  
(高間直美)

### 次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

2月20日(水)	本会議	9:30~
26日(火)	本会議	9:30~ 一般質問
27日(水)	本会議	9:30~ 一般質問
28日(木)	本会議	9:30~ 一般質問
3月 4日(月)	本会議	9:30~
20日(水)	本会議	9:30~

お気軽に傍聴してください。  
(都合により、日程が変更となる場合もあります。)

インターネット  
中継はこちら  
から

この市議会だよりは  
再生紙を使用しています

●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス [gikaijimu@city.setouchi.lg.jp](mailto:gikaijimu@city.setouchi.lg.jp)

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp>